

保護者の皆様、かめの子教室の支援に関する評価にご協力くださりましてありがとうございました。
2017年度は17名の保護者から評価をいただき、寄せられたご意見ご要望について以下のようにまとめ、検討いたしました。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無答	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	6	0	0	・机上での学習だけなら十分だと思いますが、全員で何かをすると狭いように思います。 ・息子も成長し大きくなったので、スペースは少しきゅうくつかも知れませんが、体を使ってあそぶお年頃はすぎたので、どちらとも言えません。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	0	0	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	6	2	0	・歩行が確立されている利用者ばかりなので十分と思われるが、災害等何かあった場合の避難のことを考えると心配である。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	17	0	0	0	
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	15	2	0	0	・全体活動の中で英語や季節の事柄などいろいろ取り組めて子どもも楽しんでいる。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4	8	1	・放課後教室に毎日通えるなら交流の機会があってもいいと思いますが、子どもは必要と感じていないようです。 ・かめの子教室にそれを求めています。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	0	0	0	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	0	0	0	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	7	1	0	・残念ながら(井戸端会議に)日程が合わず参加できていない。情報交換会を週末もご検討いただけたらありがたいです。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	4	0	0	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	0	0	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	4	2	0	
	14	個人情報に十分注意しているか	15	2	0	0	・教室入り口のドアの内側に名前が書かれたものがはってあるので、これまで不審な人がドアをあけてみる事が無いとは思いますが、ドアを開けてすぐ見えないようなところに場所をかえるなど、今後保護者の意見を聞いてみる必要があるように感じます。

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	8	1	0	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	8	2	0	・地域の避難所に避難することが子どもの特性で難しいことも考えられるので、教室が入っている建物を災害に耐えるものにする、食料を備蓄する(保護者負担で)など、事前に備えるといった視点でとらえると、考えられることは多くあると思います。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	0	0	3	
	18	事業所の支援に満足しているか	14	0	0	3	・大変満足しております。ありがとうございます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

【ご意見ご要望と、かめの子教室のお答え】

1. 活動スペース、設備等の配慮、安全対策 (チェック項目1-3)

☆保護者の皆さまは、かめの子教室が狭いこと (チェック項目1)、階段など危険性のある場所があること (チェック項目3)を心配されています。

→子どもたちに窮屈な思いをさせてしまい申し訳ありません。施設の条件は借家のためなかなか自由になりませんが、階段の上り下りや自由遊びの際に事故の無いように万全の配慮していきます。また、玄関を出るとすぐに車道という危険もありますから、階段の手前に木製フェンスを設置して活動中外に出られないように工夫しています。

2. 適切な支援の提供 (チェック項目4-6)

☆「活動プログラムが固定化しないよう工夫する課題」(チェック項目5)について、どちらともいえないと答えた方が複数いらっしゃいました。

→かめの子教室の活動プログラムは自由遊び、全体学習、個別学習、童話の読み聞かせの4つで固定していますが、各活動プログラムの内容は子どもの状況に合わせて毎回創意工夫しています。

☆「放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもとの活動」(チェック項目6)には、「いいえ」の答えが多く寄せられました。また、保護者からは「かめの子にはこの課題を求めている」という趣旨のご意見が複数ありました。

→この課題は放課後等デイサービス事業としては大切ですが、学習支援を主な支援内容とするかめの子教室にはプログラムを崩して他施設の子どもたちとの交流を組むことに難しさがあります。ただ、地域との交流を目的とした活動としては、子どもたちの作品を毎月掲示板に掲示していますし、毎年障害者フェスティバルには、日常の活動の様子を展示しています。

3. 保護者への説明等(チェック項目7-14)

(保)「保護者同士の連携への支援」(チェック項目10)、「苦情への対応」(チェック項目11)、「定期的にホームページ等で活動の様子等を保護者に発信」(チェック項目13)、「個人情報に注意」(チェック項目14)が不十分であるとの指摘が多く寄せられました。

→かめの子教室では毎月1回各曜日、子どもをお預かりしている時間内に近くにある区施設で「井戸端会議」(保護者同士の話し合いの場)を設けて参加を呼び掛けていますが、保護者にはなかなか参加しにくい事情があるようです。会の持ち方をさらに検討しようと思います。

・苦情を受けて対応する体制については入所時に説明するとともに、施設の入り口に掲示してあります。行き届かないことがありましたら遠慮なくおっしゃってください。

・現状は必要な連絡を文書で家庭にお伝えしています。ホームページはあるのですが、十分に活用して情報発信している状況ではありません。今後はホームページを充実する努力をし、保護者にお伝えする情報も載せていこうと思います。

・個人情報について保護者から、入り口のドアに掲示してある当日利用者の表に子どもの名前があるが見えないところに場所を変えられないかという意見がありました。これを受けて、掲示する場所を入り口から室内に変更しました。

4. 非常時の対応(チェック項目15-16)

(保)「緊急時対応、感染症対応等のマニュアルを策定し、保護者に周知徹底しているか」「災害のあった場合の避難対策について」保護者から不十分との指摘が寄せられています。

→緊急時等の諸対応マニュアルについては不備などところを作成し、個別面談のときに説明します。施設内掲示を徹底するとともに、質問があれば保護者に提示できるようにして保管します。

→避難訓練は年2回全体学習の時間に実施しています。大家さん宅への入り口から入って玄関を通り、都立第四商業高校まで避難します。ヘルメットは人数分常備してあります。非常食はありますが十分ではないため、今後充実させていくつもりです。

5. 満足度(チェック項目17-18)

(保)保護者からは、親子ともに支援に満足しているとの評価が寄せられました。

→行き届かない点が多々ありますのに、支援について評価していただいていることに感謝します。今後はご信頼にお応えして、支援の向上に一層努めたいと思います。